

# 矢作小学校6年1組

## 10年後の小田原

10年後の小田原は今よりも、小田原で有名なかまぼこや梅ぼしの種類がふえて、いろんな県の人が「小田原市に行ってみよう」と思ってもらえるような、みりよくあふれる場所やものがある小田原市になってほしいです。

## 2030年の小田原

ぼくは、2030年の小田原は自然はかいは、環境おせんの解決にとり組んでると思います。なぜなら最近少し環境おせんや、自然はかいはふえているからそれに対さくするために二酸化炭素をへらしたりして対さくすると思います。

## 私達を作った小田原

2030年の小田原市では快適な生活ができるようになった。予定よりも早くリアモーターカーがはしるようになったからだ。また、梅にきょう味を持った外国人が小田原に来て梅干しの作り方を学びに来た。

## 未来の小田原

僕は、車は空を飛んでいると思います。そして、コロナウィルスが落ちつき、技術が発達して、そうとうな病気でないかぎり、人が死んでいくことがなくなっていると思います。そして、小田原のことが、有名になっていると思います。

## 人気な小田原

2030年小田原の産業かまぼこがさらに弾力などが増えて、とてもおいしくなり、とても人気になった。小田原の自然がもっと増え、小田原の町が、緑でいっぱいになった。それで、小田原はとても人気の町になった。これからも小田原を応援したい。

## 10年後の小田原

ぼくは、10年後今と変わらないままでいてほしいです。理由は今の小田原が大好きだからです。あと、自分が好きなところだったりお気に入りの場所がのこっていてほしいからです。小田原で育ったからです。

## 地球温暖化

私は2030年の地球温暖化はいろんな対策が出てそれをみんなが実際にしてみんなが地球温暖化についてがんばってほしいです。そして「地球温暖化」を大切にしていきたいです。そんな2030年の地球温暖化であってほしいです。

## 未来の小田原

10年後の小田原は、コロナがおさまって、前のような生活にもどってほしいと思っています。前のような生活と言うのは、マスクをはずしてきがるに旅行に行けるような生活にもどりたいです。小田原おでんはおいしいので、有名になってほしい。

## 10年後の小田原

10年後の小田原は、コロナが終わりみんなが笑顔あふれる町になってほしいです。他に、日本が海外の人たちに好きになってもらえるように日本の食べ物や文化、優しさなどを世界に広めていけたらいいなと思います。

## 10年後の小田原

10年後の小田原は、有名な食べ物をもっと売れるようになって、たくさんの人に食べれるようになったらいいです。川や海・山に住んでいる動物たちが元気にいられるようになったらいいです。平和に過ごせたらいいです。

## 10年後の小田原

10年後の小田原は、道や道路が、ガタガタじゃなくてせいびされた道ができてほしい。あと、メダカの数が増えていると思う。交番が増えていて小田原市が平和になっていると思いました。

## 10年後の小田原

私の10年後の小田原の姿のりそうは、自動でやってくれる物が今よりももっとたくさん増えて、自然がいっぱいで今よりもきれいな小田原になってほしいなと思いました。今の小田原の姿も大好きです。

## 2030年の小田原

10年後の小田原は梅などが有名になって、全国、世界へと広がっていると思います。あと歴史で有名な北条氏の小田原城も文化遺産になって世界中で有名であこがれていると思います。

## 10年後の小田原

私は小田原には有名なものがたくさんあるのでその有名なものをもっと有名になってたくさんの人に知ってもらいたいです。メダカや梅ぼし、かまぼこなどもっと有名になってもっとステキな小田原になってほしいです。

## 2030年の小田原

ぼくは、10年後の小田原は、いろいろなものが進化していると思った。大きい建物が増えて、生活しやすくなり小田原にすむ人が多くなっていかまぼこがもっと有名になると思います。これからも小田原に住みたいです。

## 10年後の小田原

10年後の小田原は、コロナが終わってワクチンも打ち終わって小田原が明るくなっていたり笑顔がたくさんの町になってほしいです。他には、新しい店や新しい商品もできて生活が楽になってほしいと思います。

## 2030年 小田原の今

2030年は、コロナは無くなりいりょうも進化しゆたかな場所になっていると思う。遊ぶ場所も増え子供も住みやすくなってると思う。ロボットを使う所も増え最新の機械もでてくると思う。10年後は、楽しく暮らせてると思う。

## 2030年、みんなの小田原

ぼくは、小田原のみんなが1人1人やさしく接して、豊かで住みやすい所になってほしいです。そして、東京みたいな、明るい都会になり、生活しやすいし、住みやすい市になっている人たちが暮らしていると思いました。

# 矢作小学校6年1組

## 海や川をきれいにしよう。

2030年の小田原は、メダカなどの生物がとてもすみやすい市になってほしいと思う。今は、川や海が人間の出したごみでよごれていて、先日ごみひろいを行ったときも、たくさんのごみがあったからです。10年後は、きれいになってほしいです。

## 笑顔あふれる町

笑顔あふれる町、昔の文化を残しながら新しい事を取り入れたりして、とても住みやすい町になってほしいです。ちょうちん作りをやって楽しさや楽しさが分かったので、伝えていき、笑顔あふれる町にしたいです。

## 自然にあふれた小田原市

10年後の小田原は、今よりも自然にあふれ空気がきれいになってほしいです。そしてその自然を残して世界を今よりきれいに変えていきたいです。そのためにみんなが木を大切にする心を持つことが大切だと思いました。

## 私の好きな小田原

2030年の小田原は、今よりもっと人が増えていると思います。新幹線の通っている小田原は、箱根やあたみに行く人が寄ってくれたり、海が近いことを活かしてPRしたりできます。コロナが治まり、私の好きな小田原にもどるといいです。

## 10年後の小田原

10年後の小田原は、名物のかまぼこを食べる人が多くなり、世界にもかまぼこが知っていった。自動車も変わった。電気自動車にかわったり、無人レジは10年前より増えた。私は将来の夢にむけて、いろんな勉強をしています。

## 10年後の小田原

10年後の小田原は、自然がなくなってもっとたてものやビルがたつと思います。理由は、10年後はけっこうぎじゅつがしんかしてると思うからそう思いました。もっと小田原の有名なものができると思います。

## コロナウイルスがない小田原

ぼくが考えた2030年の小田原は、コロナが無くなってみんなが笑顔で元気にすごしていると思います。2030年にコロナが無くなってのかなんてわからないけど、小田原のみんながこんな風にすごしてたらいいなと思い、こう考えました。

## 10年後の小田原

2030年の小田原は、環境や自然を大切にしていると思った。それはエコやリサイクルが増えてゴミが少なくなると思ったからです。自然を大切に名物の製作が増えてみんなが盛り上げていく小田原で生活をしたいです。